

# 上位設計・検証ソリューション デザインサービス“Cedar<sup>®</sup>”

## ■ 概要

近年の先端SoCは大規模化、高速化、高機能化、複雑化しており、最初の試作チップでSoCを正常に動作させることが、困難になってきました。そのため、作り直しも含め設計期間が長期化する傾向にあります。


一方で、最終製品の市場サイクルは短期化傾向があり、搭載LSIの作り直しは最終製品の市場投入時期逸脱、開発費の高額化につながり、リスクがますます大きくなってきました。

そこで、LSI設計フローの段階ごとのサービス適用・選択により、広い視野での最適解を用意し、一発完動をより確実に実現する上位設計・検証ソリューションをご提供します。

## ■ サービスメニュー

**Cedar<sup>®</sup>-SPEC** Cedar-Specification  
仕様書レベルの品質向上と検証項目抽出サービス

- 仕様書の品質向上
- 検証項目の抽出



**Cedar<sup>®</sup>-PROT** Cedar-Prototyping  
ハードウェア動作検証を実現するプロトタイプボード開発サービス

- ハードウェア動作確認
- ソフトウェアを含むシステム検証




**Cedar<sup>®</sup>-ESL** Cedar-Electronic System Level  
仮想プラットフォームを活用した性能評価環境およびソフトウェア先行開発環境構築サービス

- 性能評価モデルによるアーキテクチャ設計
- 高速モデルによるソフトウェアの早期開発



**Cedar<sup>®</sup>-EMU** Cedar-Emulation  
エミュレータを活用した大規模デザイン、長大データによる検証と消費電力見積りサービス

- 性能確認と消費電力測定
- ソフトウェアを含むシステム検証



**Cedar<sup>®</sup>-HLS** Cedar-High Level Synthesis  
高位合成サポートサービス

- 上流記述の最適化
- 上流記述向けASICハンドオフ

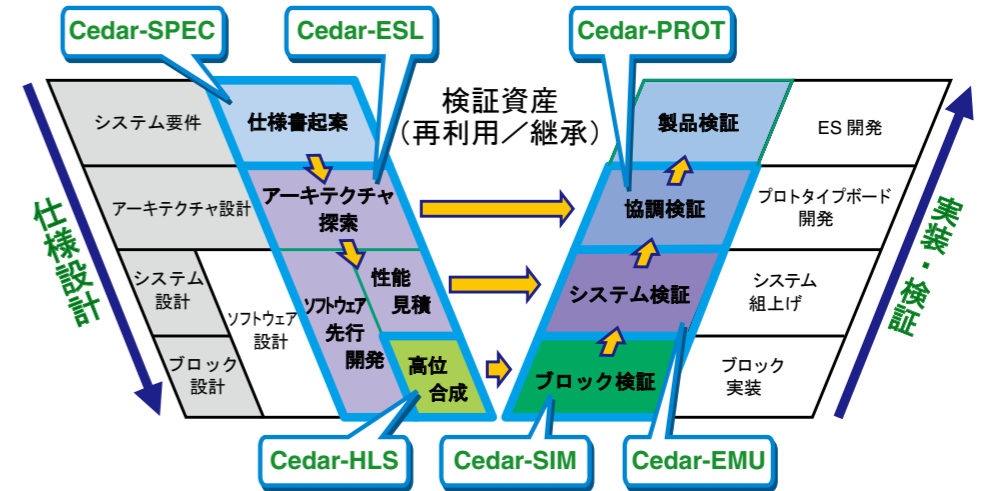


**Cedar<sup>®</sup>-SIM** Cedar-Simulation  
ランダム技術とアサーション技術を駆使したシミュレーションベースの検証サービス

- アサーションを挿入することによるインタフェース検証
- ランダム手法による網羅的検証
- Cedar-SPEC検証項目による機能検証

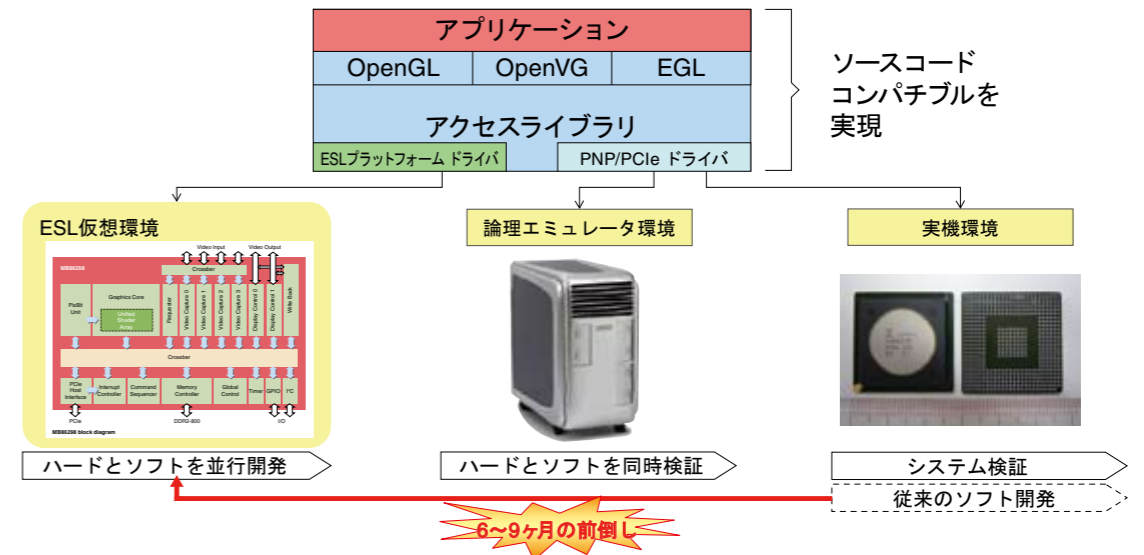


## ■ ASIC開発フローを意識したサービス体系



## ■ 適用事例

ESL環境を初めて使用するソフトウェアエンジニアの負担軽減が必須  
→ ソフトウェアエンジニアから見えるVIEWを統一し、ソースコード管理負担軽減



## 富士通マイクロエレクトロニクス株式会社

〒163-0722 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビル  
http://jp.fujitsu.com/fml/

お問い合わせ先

## 富士通エレクトロニクス株式会社

〒163-0731 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビル  
http://jp.fujitsu.com/fei/

電子デバイス製品に関するお問い合わせは、こちらまで、

**0120-198-610**

受付時間:平日9時~17時(土・日・祝日、年末年始を除きます)  
携帯電話・PHSからもお問い合わせができます。  
※電話番号はお間違えないよう、お確かめのうえおかけください。

本資料の記載内容は、予告なしに変更することがありますので、ご用命の際は営業部門にご確認ください。  
本資料に記載された動作概要や応用回路例は、半導体デバイスの標準的な動作や使い方を示したもので、実際に使用する機器での動作を保証するものではありません。従いまして、これらを使用するにあたってはお客様の責任において機器の設計を行ってください。これらの使用に起因する損害などについては、当社はその責任を負いません。本資料に記載された動作概要・回路図を含む技術情報は、当社もしくは第三者の特許権、著作権等の知的財産権やその他の権利の使用権または実施権の許諾を意味するものではありません。また、これらの使用について、第三者の知的財産権やその他の権利の実施ができることの保証を行うものではありません。したがって、これらの使用に起因する第三者の知的財産権やその他の権利の侵害について、当社はその責任を負いません。  
本資料に記載された製品は、通常の産業用、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的な用途に使用されることを意図して設計・製造されています。極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、社会的に重大な影響を与えかつ直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御をいう）、ならびに極めて高い信頼性が要求される用途（海底中継器、宇宙衛星をいう）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。したがって、これらの用途にご使用をお考えのお客様は、必ず事前に営業部門までご相談ください。ご相談なく使用されたことにより発生した損害などについては、責任を負いかねますのでご了承ください。  
半導体デバイスはある確率で故障が発生します。当社半導体デバイスが故障しても、結果的に人身事故、火災事故、社会的な損害を生じさせないよう、お客様は、装置の冗長設計、延焼対策設計、過電流防止対策設計、誤動作防止設計などの安全設計をお願いします。  
本資料に記載された製品を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。  
本書に記載されている社名および製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。